市立伊丹高校NEWS

Active! ICHIKO

平成 24 年度 第4号
発行 伊丹市立伊丹高等学校
伊丹市行基町 4 丁目 1 番地
平成 24 年 12 月 3 日号

グローバル・コミュニケーションコース
京都語学実習
に行ってきました！

11 月 13 日（火）清水寺山内及び門前商店街一帯において、グローバル・コミュニケーションコース（以下 GC コース）の２年生が、京都語学実習を行いました。午前 9 時 20 分、四条河原町で集合し、全員そろって清水寺まで徒歩で移動しました。これは、あらかじめ英語で準備した質問を、外国人の方々に質問し、英語での会話を通して英語のコミュニケーション能力を養うとともに、班活動を通して、社会性を養い、クラスメートとの絆を深めることを目的としています。質問は必ず、相手の了承を得て開始し、決して不快感を与えない事。終了後は、相手に礼を言い協力を感謝すること。質問内容は、制限しないが十分に用意することなど、いくつかのルールに則って実施しました。そして後日レポート（相手の了承が得られれば、写真付き）を提出します。

全員緊張の面持ちで始めたインタビューですが、2 組目にもなると柔らかい笑顔で会話できるようになりました。最後には大笑いをしながら英会話を楽しんでいる生徒も見られ、GC コース生の対応力の大きさに驚きました。忙しいスケジュールの中、生徒たちにつきあってくださった外国人の方々に感謝いたします。雨の予報でしたが、GC コース生の活気が雲を吹き飛ばしてくれ、実りある充実した１日を過ごせました。

商業科生徒プロデュース
市高オリジナル商品開発
ついに完成しました！

かねてから開発中であった市高生企画商品が、ついに完成！11 月 23 日（金）、神戸ハーバーランド・スペースシアターで開催された、兵庫県高等学校文化連盟主催「文化部合同発表会」の総合ビジネス部門に参加し、販売活動と伊丹の PR を展開しました。完成した商品は次の通りです（カッコ内は共同開発業者）。バラエティブッセ，酒ドレーヌ（共に福住）、酒かすクッキー（ゆうゆう）、さくらボール（マシューのチョコレート）、桜ていら，サクラスク（共に西洋懐石アンシャンテ）の６品目。伊丹市内の菓子製造業者と共同開発で誕生したこの商品は、何度も足を運んで企画会議を繰り返し、試作・試食を重ねながら、ようやく完成しました。小西酒造さんの酒粕を使用した酒粕関連商品と、ワシントンの桜 100 周年にちなんだ桜関連商品が各３種類ずつです。どれも美味しく仕上がり、市高生自慢のオリジナル商品となりました。

それぞれ 20 個～50 個を用意し、10 時から販売を始めました。他には神戸商業高校、姫路商業高校、兵庫商業高校と、商業高校３校が参加しており、「いらっしゃいませ！」と元気な声が飛び交いました。市高商品は、用意していたものすべて完売。お客様には、伊丹の桜、伊丹の酒造の歴史や、開発コンセプトも説明しながらの販売でした。少しは伊丹の PR が出来たでしょうか？　今回は神戸での販売でしたが、今後も引き続き新商品の開発、販売計画を立てており、次回は地元伊丹での販売実習を行います。どうぞご期待ください。

＜完成した開発商品＞

柿を使ってラブレター!?? ことば文化科 木割大雄先生特別授業

11 月 13 日（火）、14 日（水）、16 日（金）の 3 日間、俳人の木割大雄先生をお招きして、学校設定教科「ことば文化科」の特別授業を、一年生 240 人を対象に実施しました。「俳句」と聞いて教室内に不穏な空気が漂う中、「俳句っておもんないやろ？そう思わん？」いきなり俳句を否定する木割先生の言葉に衝撃を受ける生徒たちの姿が印象的でした。木割先生は、「季語とかそんなんええんよ。技術よりももっと大事なものがありますねん。それに気付いて欲しいんですわ。」と言っておられ、そんな先生の思いが通じたのか、のびのびとした俳句ができあがりました。「落ちてきて　届かぬ枝の　柿の君」「渋柿も　甘く感じる　夜の道」「柿よりも たこ焼きよりも 猫よりも」「アナタ宛て 心に芽生えた 柿若葉」「夕暮れに 柿の木の後ろで 君を見る」「柿の実が 熟したときに 伝えよう」「君想い まだ実のならぬ 青柿よ」などなど。生徒たちの感想は、「俳句に対するイメージが変わった」「意外な人物が情熱的な俳句を詠んでいて驚いた」「普段何気なく使っている日本語を無意識に使い分けていることに驚いた」などがありました。木割先生と過ごした時間によって、俳句を作る楽しさや、人の作った俳句を味わうおもしろさを実感するだけでなく、クラスメートの意外な一面を発見することもできたようです。今回の授業で感じたことや考えたことを忘れずに、これからも自分たちの周りにあふれる「ことば」に敏感でありたいですね。

第61回伊丹市民スポーツ祭 伊丹市長杯争奪伊丹市高等学校野球振興試合 市高野球部優勝！

11 月 10 日（土）伊丹スポーツセンター野球場で、市内４校のリーグ戦が行われ、見事市高が優勝しました。第１試合は伊丹西高校戦。3 回に 5 連打の集中攻撃で、序盤で試合の主導権を握り、8 対 5 で勝利を挙げました。第 2 試合は県立伊丹高校戦。第 1 試合の勢いそのままに、序盤から集中攻撃。1 回に 5 点、そしてまたもや 3 回に打者一巡の猛攻で、一挙 9 点を挙げ、5 回を終わって 14 対 4 とコールド勝ち。ついに優勝を果たしました。校地が狭い関係で、野球部の練習環境は決して良くないのですが、そんな中でもたゆまぬ努力と日頃の練習の成果が実を結びました。おめでとう！

エイズキャンペーン

11 月 30 日（金）、阪急、JR 伊丹駅前にて市高保健委員会を中心にエイズキャンペーンを実施しました。これは 12 月 1 日の世界エイズデーにあわせて毎年行っているものです。エイズはとても怖い病気ですが、エイズのことを知ることにより予防できることを知って欲しいと訴えました。そして HIV 検査の受け方なども掲載したミニパンフレットを作成し、ポケットティッシュとともに道行く人々に配布しました。

12月行事予定

1（土）土曜講座
5（水）～11（火）期末考査
11（火）クラブ大掃除
12（水）防災訓練、文化発表会
13（木）文化発表会、ｷｬﾘｱ教育講演会
13（木）～19（水）美術・書道卒業制作展（ラスタホール）
14（金）2 年生ｷｬﾘｱ教育講演会
15（土）土曜講座
16（日）全商英語検定試験
17（月）芸術鑑賞会（いたみホール）
センター試験説明会
18（火）デートＤＶ講演会
20（木）ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ・ｹｲﾀｲｻｲﾊﾞｰ犯罪講演会
21（金）終業式
22（土）土曜講座
25（火）～26（水）GC ジョイント

編集後記

11 月 28 日（水）、市立伊丹特別支援学校の生徒さんが本校を訪ねていただき、音楽（2 年生選択）の授業を一緒に行いました。2 時間という短い時間でしたが、歌や楽器の演奏、そして音楽に合わせて踊ってみたり、とても楽しい時間を過ごしました。音楽を通じて両校の生徒が自然に一つになっていく、音楽の持つ魅力，素晴らしさを感じました。

もうすぐ平成24年も終わりに近づいてきました。赤く染まった校内の木々も、落ち葉へと変わり、日に日に寒さが厳しくなってきています。しかし「Active!ICHIKO」は、これからも市高生の明るくホットな学園生活の話題をお届けしていきます。